

坊っちゃん

第116号

編集・発行/放送大学愛媛学習センター 〒790-0826 松山市文京町3番 発行日 令和6年6月



アマチュアの強み

放送大学愛媛学習センター 客員教員 西嶋 真理子

皆さまは、アマチュアという言葉にどんな印象を持っていますか。

私が関わってきた活動に、発達障害の特性のある子どもを育ててきた親が一定の研修を受けてペアレントメンターとなり、悩みを抱えている同じような立場の親の相談に乗る活動があります。これは相談のプロではなく、アマチュアの活動ですが、共通する体験があるからこそその心からの共感ができ、医療機関のかかり方など当事者目線での助言ができ、とても喜ばれていました。専門家にはなかなかできない支援です。毎回の相談場面では、涙あり、笑いありで、来られた当初は固い表情だった相談者が帰る頃には晴れ晴れしているのが印象的でした。

この活動は相談者だけでなく、ペアレントメンター自身のエンパワーメントにもつながります。人の役に立ったという支援の効果が目に見えることで、やりがいを感じられるからです。わが子に対する関わり方も一層向上し、わが子とちょうどいい距離でいられるようになったという話も聞きます。さらに、ペアレントメンターの中には、発達障害に関する専門知識を深め、資格を取得したり、仲間と一緒に自治体から事業委託を受けて、ペアレントメンター活動を行う方々も生まれました。

私が研究仲間とともにペアレントメンターえひめを立ち上げて、県内初のペアレントメンターが誕生したのが2017年でしたが、7年経た現在では、県内の大部分の市町がペアレントメンター活動を地元のペアレントメンターたちの協力のもと実施するようになりました。ただ、ペアレントメンターや相談者の中には、地元から離れたところでの相談やリモートでの相談を希望している方がいるので、ペアレントメンターえひめの役割もまだ、少し残っています。

科学教育の分野では、最近、科学実践に関わる市民としてアマチュア科学者の存在についての研究が報告されています。科学者と市民の間に位置して、様々なタイプの実践家が誕生し、自発的に研究を行うポテンシャルの高い研究者候補を生み出す新たなしくみづくりの点からも注目されています。多様な学生が学ぶ放送大学は、アマチュアの強みを生かした人材育成やネットワーク化の宝庫だと思います。専門家でも分野が違えばアマチュアです。皆さまも今まで関心をもちながらも取り組めてなかった分野のアマチュアの1人として、次のステージの扉を開きませんか。

なお、ペアレントメンターえひめへのお問い合わせ先は、ehimementa@gmail.comです。是非、お気軽にご相談ください。

令和5(2023)年度第2学期 卒業証書・学位記授与式

令和5年度第2学期 愛媛学習センターでは、大学院1名、教養学部44名の方が卒業されました。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。



3月31日(日)13時から愛媛学習センター4階講義室にて「卒業証書・学位記授与式」が挙行政され、修了生1名、卒業生12名が出席されました。式典では、岩永学長からのメッセージ上映に続き、吉田所長から卒業生一人ひとりに卒業証書・学位記の授与と式辞の後、卒業生を代表し、菊川麻子さんと稲田衣吹さんより謝辞が述べられました。



【大学院】 臨床心理学プログラム…1名
【教養学部】 生活と福祉コース……………6名
 情報コース……………3名

心理と教育コース……………14名
社会と産業コース……………11名

人間と文化コース……………6名
自然と環境コース……………4名

名 譽 学 生

放送大学では、教養学部全コース（又は専攻）を卒業した方で、人物、学習態度が良好である学生に対して、「放送大学名誉学生」の称号を付与しています。

この度、和田治彦さんが6コースを終えられ、名誉学生の称号を付与されました。

これで愛媛学習センターの名誉学生は12名となりました。



和 田 治 彦 さん

特 別 表 彰

愛媛学習センターでは、教養学部の3つ以上のコース（または専攻）を卒業された方々に対して、長年にわたり高い学習意欲を持ち続け快挙を達成したことを顕彰するため、卒業証書・学位記授与の後に引き続いて「特別表彰」を行っています。

令和5年度第2学期の特別表彰者は7名でした。

6 回 卒 業

和 田 治 彦 さん

5 回 卒 業

浪 口 紀 久 美 さん

3 回 卒 業

青 木 芳 弘 さん 正 岡 富 久 美 さん
浅 木 博 さん 宮 本 教 男 さん
佐 藤 翠 さん



卒業証書・学位記授与式に参加して 卒業生のことば



無事三度目の卒業を迎えることができ嬉しく思います。また、無理せず長く続けていけるといいなと思っています。

(50代女性)

長らくお世話になりました。一つの区切りとなりましたが、これからも継続してマイペースでやっていくつもりです。

(70代男性)

私は2018年に入学し、最初の単位認定試験に向け準備をしていたところに西日本豪雨に見舞われ大変なスタートとなりましたが、今日やっと卒業の実感が湧きました。支えてくださった方々の感謝で一杯です。(女性)

卒業することよりも在籍していたい気持ちで少しずつ学んできました。(70代女性)

このような式典を行っていただきありがとうございました。生きている限り学び続けて自分にも多くの皆様にも幸せであることを！4月からもよろしくお願ひします。(40代男性)



修了生謝辞

文化科学研究科 臨床心理学プログラム 菊川 麻子



春の訪れを感じるこの良き日に、無事に卒業式を迎えられたことを大変嬉しく思います。本日は、私たち卒業生のため、このような盛大な卒業証書・学位記授与式を挙げていただき、誠にありがとうございます。また、愛媛学習センター所長様をはじめ、多数の諸先生方並びに関係者の皆さまには、ご多忙の中ご臨席くださりまして厚くお礼申し上げます。ここに卒業生を代表して、新たな旅立ちの節目となるこの場をお借りし、皆さま方へ心からの感謝の意を表させていただきます。

私は2年前に放送大学大学院文化科学研究科臨床心理学プログラムに入学しました。大学生の頃に心理学を学んでいましたが、大阪の一般企業に就職をし、何年も心理学から離れておりました。松山に戻ってきて、新たな一歩を踏み出すにあたり、自分が本当にやりたかった仕事にチャレンジしてみたいと思い、行政機関で子どもに関する相談員として就職しました。心理職として採用されましたが、不登校生や発達障害の子、母子の愛着に課題がある子など、多くの子どもたちと接する中で、自分の知識だけでは太刀打ちできず、壁にぶつかることが多くありました。その中で、もう一度ちゃんと心理学を学びたい、臨床心理士の資格を取って、専門職として働きたいという気持ちが強まり、大学院への進学を決意しました。仕事を一度やめることも考えましたが、現場で経験を積み続けたい思いが強かったため、働きながら学べる放送大学を選びました。入学してみると、まずは教材の分かりやすさに驚き、教授の先生方の豊富な臨床経験から語られるひと言ひと言が私の心に染み入ってくる感覚があり、多くの学びを得ることができました。愛媛学習センターの職員の皆様にも大変お世話になり、こちらのセンターと自宅が近いこともあり、図書室を自分の部屋のように使わせていただき、集中して勉強に取り組むことができました。職員さんたちには、修士論文執筆にあたって、質問紙調査のための質問紙の印刷をお願いしたり、インタビュー調査の際には多目的室をお借りしたりと、色々な面から支えていただきました。

職場の皆さんや臨床心理学プログラムの先生方、修士論文の指導をして下さった信原先生、そして切磋琢磨してきた同級生の皆様、臨床心理実習でお世話になった病院の先生方、愛媛学習センターの職員の皆様、そして多くの面でサポートしてくれた家族、思い返すと本当にたくさんの方々を支えてられてきた2年間でした。一人ではとても乗り越えられたなかつたと思います。これからは臨床心理士の資格取得を目指して、さらに学びを深めていきます。

最後になりますが、皆さま方のご健勝とご多幸、そして放送大学と愛媛学習センターの益々のご発展を心より祈念し、私の謝辞といたします。

2023(令和5)年度 学位記授与式 in 東京・高田馬場

2024年3月23日(土)に本部主催の学位記授与式がベルサール高田馬場で挙行されました。

全国から集まった大学院と学部の卒業生、そして来賓の方々や岩永学長をはじめ諸先生方が参列し、華やかな雰囲気の中で式が執り行われました。会場は終始温かな祝福ムードに包まれていました。

なお、当日の様子は放送大学YouTubeチャンネルの「放送大学キャンパスガイド 2024年4月号①」で見ることができます。ぜひご覧ください。



キャンパスガイド
はこちらから♪

卒業生代表謝辞

教養学部 心理と教育コース 稲田 衣吹



本日は私たち卒業生45名のためにこのような素晴らしい式を挙げていただきありがとうございます。

この場をお借りして在学中、多方面で支えて下さった加藤前センター長を始め、学生生活が円滑に送れるよう支援をして下さったセンター事務職員の方々、面接授業を担当していただいた教員の皆様方にまずは心から感謝申し上げます。大学生活を送る上でのたくさんの惜しみないご協力誠にありがとうございました。

私は高校3年生の頃、大学に進学するか就職するかで迷っており、進路研究をしていた際にこの放送大学があることを知りました。

話を聞いてみようとの愛媛学習センターへ伺った際に対応してくださったのが兒玉前事務長であり、高校生の自分にも優しく対応していただいたことを今でも覚えています。夢のキャンパスライフに憧れていた自分は、兒玉前事務長から、放送大学は通信制大学でありながらも講堂で対面の面接授業を受けることができるうえ、センターが愛媛大学の敷地内にあるため、学食も利用でき、放送大学にもサークルや同好会があることなどを教えていただき、迷っていた進路がすぐに決まり、入学を即決したことがつい最近のことのように思えます。

入学後は、幅広い学問分野の中から自分の興味のある科目を自分に合ったペースで勉強することができたため、仕事と勉強の両立もしやすく、4年間楽しみながら勉強することができました。私も実際に仕事をしていく中で、精神疾患を患っている方との関わり方や初対面の相手との心の距離の縮め方について悩んだことがありましたが、大学の授業を受けて行く中で仕事で抱いた疑問点を解決することができたうえ、より高度な理解をすることができ、大学で履修した学問を実践する機会が多かったように感じます。

今日では、社会人の学び直しがようやく日本でも注目され始め、メディアでもリカレント教育についての話題が上がり始めました。これからは10代20代の学生だけでなく、さまざまな世代の方が学問を学んでいける場が必要になると予想されます。今ここにいる卒業生はこのような時代の先駆者として、リカレント教育の代表校とも言えるこの放送大学を晴れて卒業できたことを大変誇らしく思います。これからは、大学で得た知識を生活や仕事に活かして行く者、さらに学習を続け学びを深めていく者、大学卒業を糧に新たなステージに進んで行く者など様々だと思いますが、それぞれのペースでお互い進んでいければと思います。

最後となりましたが、在学中、各種ご支援を賜りました大学関係者の皆様には改めて感謝申し上げます。皆様方のご健勝とご多幸、そして放送大学と愛媛学習センターの益々のご発展を心より祈念し、謝辞とさせていただきます。

2024年度第1学期「入学者の集い」

3月31日(日)14時30分より、愛媛学習センター4階講義室にて「入学者の集い」を開催しました。新入生8名が参加し、学長メッセージ上映、吉田所長挨拶、客員教員紹介、オリエンテーション、施設案内を行いました。そのあと、学友会「にぎたつ会」主催によるサークル紹介が行われ、新入生と在学生在が交流を行い、親睦を深められました。ご参加いただいた皆様、どうもありがとうございました。



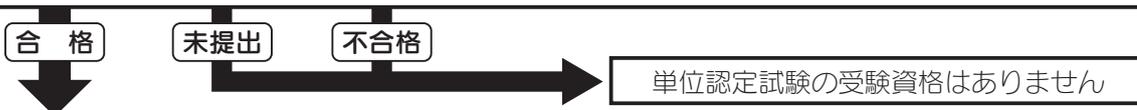
教務からのお知らせ

通信指導について

通信指導の結果が届きます！

★提出された通信指導の合否結果は、添削結果と同時期に送付される「単位認定試験通知(受験票)」によって通知されます。また、システムWAKABAの「教務情報→学生カルテ→単位修得状況情報」でも確認できます。

添削結果返送時期	6月末～7月上旬	択一式科目7月8日(月)、記述式科目7月11日(木)までに届かない場合は、大学本部(TEL 043-276-5111)までご連絡ください。
単位認定試験通知(受験票)	6月中旬	7月5日(金)になっても届かない場合は、大学本部(TEL 043-276-5111)にご連絡ください。



単位認定試験の受験について

1科目50分の時間制限があり、各科目1回のみ受験可能です。

Web受験科目	択一式	7月14日(日)9:00～7月22日(月)17:00
	記述式・併用式	7月14日(日)9:00～7月18日(木)24:00
郵送受験科目*	すべての出題形式	7月14日(日)～7月18日(木)本部必着

*郵送受験は「授業科目案内」に「郵送(記述)」または「郵送(併用)」と記載のある一部科目のみ

愛媛学習センターでの受験を希望される方

▶ 本部から郵送される「受験票」の記載事項をよくお読みください。
なお、愛媛学習センターとの間で個別に日程調整をおこなう場合があります。その場合、「受験票」とは異なる試験日・時限になることがあるので、ご注意ください。

◆2024年度第2学期より、原則Web通信指導による提出(郵送提出科目を除く)となりますので、問題冊子の送付はありません。

次学期(2024年度第2学期)の科目登録および継続入学について

①次学期に学籍のある方 → 「科目登録申請」

7月中旬に大学本部より「科目登録申請要項」が送られてくるので、よくお読みください。

科目登録申請開始の8日前になっても「科目登録申請要項」が届かない場合、または紛失した場合は、大学本部(TEL043-276-5111)にご連絡ください。

申請方法	申請方法
システムWAKABA	8月15日(木)9:00～8月31日(土)24:00
「科目登録申請票」郵送	8月15日(木)～8月30日(金)本部必着

②今学期(2024年度第1学期)で学籍が切れる方で、次学期も学習の継続を希望される方 → 「継続入学(出願)手続き」

継続入学のご案内などが大学本部より送られてくるので、よくお読みください。

2024年度第1学期の成績通知、卒業認定通知確認後に手続(出願)をおこなってください。

(※成績通知は8月下旬予定)

	出願方法	申請方法
面接授業を希望する方	システムWAKABA	8月15日(木)9:00～8月31日(土)24:00
面接授業を希望しない方	システムWAKABA	6月10日(月)9:00～9月10日(火)17:00
	「出願票」郵送	6月10日(月)～9月10日(火)本部必着

ー バジヨット『イギリス国制論』新訳と出会って ー

愛媛学習センター所長 吉田 正広

昨年10月から公開ゼミ「イギリス近代を考える(1)ーバジヨット『イギリス国制論』を読むー」を毎月第4木曜日の午前中に開催しています。本号が届く頃には9回目が終わっているはずですが、Zoomでの参加者を含めて毎回の出席者は7～8名ほどで、「公開ゼミ」としたのは一般の方にも参加して欲しかったからです。今回は、この「公開ゼミ」で悪戦苦闘しているテキストについて紹介します。

テキストは、ウォルター・バジヨット著(遠山隆淑訳)『イギリス国制論』上下(岩波文庫、2023年)です。原著の第2版が1872年に、初版が1867年に出ているので、単に政治学の古典であるだけでなく、19世紀の同時代に言及した歴史書でもあります。

このテキストを選んだのは、書店で偶然、最新の岩波文庫訳を見つけたからです。若い頃金融史を独学で勉強していた私にとって、バジヨット(宇野弘蔵訳)『ロンバード街』(岩波文庫、改訳2023年)になじみがありました。バジヨットは、イングランド南西部の地方銀行の共同経営者の子弟で、ロンドン大学でJ・S・ミルに学んだあと、法律家となることに挫折し、『エコノミスト』の編集者として有名となります。バジヨット商会の経営にもかかわり続けた文字通りの銀行家です。バジヨット自身の出身階層「中流階級」の視点が、『イギリス国制論』の随所に見られますし、その事例が大変興味深いものです。

バジヨットは、イギリスの主権は庶民院にあると主張します。イギリス国制の「実効的部分」です。バジヨットは、庶民院における議員たちの実務的な仕事を高く評価し、その仕事に相応しい階層として、由緒正しい地主貴族ではなく、新興の中流階級を評価します。

イギリス政治史においては長らく「地主支配体制」の連続性が言われ続けました。名誉革命でそれが確立し、産業革命を経ても議員は基本的に土地所有者であり、たとえ企業家が政治家になっても土地購入とエリート教育を通じて「地主支配体制」に組み込まれたというのが、通説です。受講生に紹介した今井宏『ヒストリカルガイド イギリス』(山川出版社、1993年初版)でも、19世紀半ばのイギリス社会を「ジェントルマンの支配」として総括しています。イギリス経済の「衰退」とも関連した議論です。西洋経済史からイギリス史研究に入った私にとっては、常に自らの研究を否定され続けたかのように感じ、迷うことも多かったように思います。

研究の流れは30年ほど経つとずいぶん違ってくるように感じます。今になると、まるで一巡したような錯覚にとらわれることもあります。バジヨットの新訳が出て、イギリス国制のあり方を考え直す機会を得ました。このような私自身の研究の歩みからも、みなさんといっしょにバジヨットを読むのは感慨深いものがあります。

10月からはイギリス近代に限定せずに、アメリカを含むヨーロッパ近代を幅広く論じた古典的な歴史書をいっしょに読みたいと考えています。次号の「坊っちゃん」で新たにメンバーを募集します。乞うご期待ください。



新任の挨拶



一色正晴 (いっしき まさはる) 先生

2024年度から放送大学の客員教員に就任いたしました。私の専門は情報工学で、特に画像処理や人工知能（AI）の技術を産業界へどのように応用できるかについて興味を持っております。これまでの研究で、農家の方が主観的に評価していた形状の等級を、AIを用いて評価する手法の提案などを行っています。この技術は、生産者の作業負担を軽減し、消費者にはより良い品質の商品を提供することに貢献することができます。

このようなシステムで用いられているAIは、人間の脳細胞を模擬したニューラルネットワークが基礎となっています。ニューラルネットワークは、あまり良い性能がでないなどの理由で長い「冬の時代」がありましたが、今から10年ほど前に、地道な研究と改良により多くの成果を上げ始めたことに大きな感銘を受けました。このことで、持続的な学びと基礎研究の重要性を実感し、これを教育にも活かせればと考えております。教育面では、基礎から応用まで段階的に理解を深められるように構成することを心がけています。また、皆さんが実際に手を動かし、実践的なスキルを身につけられるよう、実習を学習に取り入れています。

これからも技術革新が進む中で、皆さんと共に新しい問題に取り組み、解決策を見出すことで社会に貢献していきたいと考えています。情報工学の進歩がもたらす可能性は計り知れませんが、それを適切に理解し、使いこなすためには、しっかりとした学びが不可欠です。私は皆さん一人一人がそのポテンシャルを最大限に発揮できるよう支援していきたいと考えております。

放送大学での学びは、単なる知識習得にとどまらず、多様な経験や背景を持つ皆さんが集い、それぞれの知見を共有し合う豊かな体験が得られます。この相互作用が、新たな洞察や理解を促し、学びの深みを増します。日々進化する知識や技術の中で、私も皆さんとともに学んでいきたいと思えます。



水口啓吾 (みなくち けいご) 先生

2024年度から客員教員に就任いたしました、水口啓吾と申します。私は、心理学の中でも、特に、発達心理学と臨床心理学を専門に研究をしています。現在は、愛媛大学教育学部（教育学研究科）に所属をしており、保育士や教師を志す学部生の皆さん、臨床心理士や公認心理師を志す大学院生の皆さんに、発達心理学と臨床心理学に関する理論とスキルをお伝えしています。心理学の楽しさや魅力について、たくさんの方に知っていただけたら幸いです。これから、どうぞよろしく願いいたします。

「知りたい」「学びたい」という思いは、まだ知らない新しい世界の扉を開くきっかけを我々に与えてくれます。そしてそれは同時に、新しい自分と出会う始まりでもあると思います。皆さんにとって、放送大学での“学び”や“出会い”が、そのような場所や機会になっていただければ幸いです。私自身もこれからその輪の中に仲間として携わらせていただけることが嬉しく、楽しみです。これから、どうぞよろしく願いいたします。



森本千恵 (もりもと ちえ) 先生

2024年度より客員教授に就任しました森本千恵です。2014年4月から5年間、放送大学の客員教員として勤めておりましたので、今回は2度目になります。当時は出身地である松山に戻って現職に就いて2年経った頃で、放送大学の学生さんたちとふれあうことでたくさんの刺激をいただいております。公開講演会では様々な年齢層の方たちが熱心に聴講され、質疑応答では鋭い質問を受けたこともあり、その熱意に押されて身の引き締まる思いでした。再びその機会に恵まれましたことを大変幸運に感じております。

これまで愛媛大学医学部生化学教室、広島県にある安田女子大学薬学部にて在籍し、12年前に松山に戻って、現在は松山東雲短期大学で栄養士の養成に携わっております。専門は生化学、基礎栄養学です。身体の中で栄養素がどのように変化してどのような働きをしているのかについて講義や実験を通してできるだけわかりやすく解説しようと心がけています。「生化学」の分野といってもこれまで在籍していた医学部および薬学部と栄養士養成施設とは、視点が異なり面白いと感じています。極端に言えば医学部では「病気」を意識し、薬学部では「薬のターゲット」を意識し、栄養士養成課程では「健康」を意識しています。その中で、「食べる」ということがとても大切であり、生活習慣病をはじめ様々な病気に罹らないための第一歩は「健全な食生活を送る」ということであると強く認識しております。

80年以上生きることが珍しくなくなった現在、自分のことは自分でできる時間をできるだけ長くもつことが課題となっています。これまでの経験を踏まえて、公開講演会では「新・健康に生きる」というテーマで前回からバージョンアップさせて講演していく予定です。

出勤日は基本的に毎週土曜日の午後です。前回のときには複数の先生方が同日の勤務でしたが、今回は一人ですので少し寂しく感じております。いつでも話しに来ていただければと思っております。

学びはいつからでも始められます。そして、個々が主体的にそれぞれにあった方法で、生涯にわたって楽しく学び続けることが大事です。放送大学での新たな学びや様々な世代の人たちとの交流を通して、今後の人生の可能性と素晴らしさを、身をもって実感することができるのではないのでしょうか。

これからよろしく願いいたします。

2024年度第1学期 客員教員出勤時間のお知らせ

各客員教員の出勤予定時間は以下のとおりです。

愛媛学習センター所長、客員教員が学習上の様々な相談に応じています。相談を希望する学生は、お気軽に事務室窓口にご連絡ください。Zoomでの相談にも対応します。

(※出勤時間は予定です。都合により変更する場合があります。)

城戸 茂	松枝 直人	西嶋真理子	一色 正晴	野田 裕久	水口 啓吾	高橋 千佳	森本 千恵
毎週火曜日	毎週水曜日	毎週水曜日	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週木曜日	毎週木曜日	毎週土曜日
13時～16時	9時半～12時半	13時～16時	15時～18時	9時半～12時半	10時～13時	12時半～15時半	13時～16時

2024年度 第1学期 公開講演会スケジュール

各回先着50名
予約不要・受講料無料
どなたでもご参加いただけます

会場 愛媛学習センター4階 講義室1・2

時間 13:30～15:00

7/27 (土)	文系と理系の間
	野田 裕久 (愛媛大学法文学部 教授) 人文学や社会科学と自然科学との相違は何か。この問題に種々の角度から取り組みます。
7/28 (日)	心と体を健康に！～セルフマネジメント～
	水口 啓吾 (愛媛大学教育学部 准教授) 私たちは様々なストレスを抱えながら生きています。そのような現代社会において、自分の心と体の健康維持増進していくことはとても大切なことです。本講演会では、『セルフマネジメント』についてご紹介します。みなさんご自身の心と体と向き合う機会にいただければ幸いです。
8/3 (土)	深層学習のコンピュータグラフィックへの応用
	一色 正晴 (愛媛大学大学院理工学研究科 特任講師) 近年、深層学習技術が発展し、様々な分野に応用されています。それらの応用分野の一つに、コンピュータグラフィックス (CG) が挙げられます。本講演では、深層学習がCG分野にどのように応用されているのか、最新の研究事例などを紹介します。
8/4 (日)	人が育つ環境づくり
	城戸 茂 (愛媛大学大学院教育学研究科 教授) 人が育つ環境づくりについて、今日の時代背景を踏まえながら、子育てを例に考えてみたいと思います。
8/10 (土)	新・健康に生きる① -健康寿命と生活習慣病-
	森本 千恵 (松山東雲短期大学 教授) 健康寿命とは簡単にいうと一人で生きていける期間のことです。健康寿命を延ばすためにはどのような食生活や生活習慣が必要でしょうか。この講演会では、まず生活習慣病のなりたちについて解説をします。
8/17 (土)	水をきれいにする方法あれこれ
	松枝 直人 (愛媛大学大学院農学研究科 元教授) 水は、人間の生存に不可欠な存在です。とくに飲料水にスポットを当て、様々な浄化方法をご紹介します。
8/24 (土)	多言語学習の動機づけについて
	高橋 千佳 (愛媛大学法文学部 准教授) 近年、世界的に、特に学習されることの多い英語ともう1言語を同時に学ぶ際の動機づけ研究が進んでいます。今回はこの分野の研究動向を概観しながら、複数の言語を学ぶ際に必要な動機づけ要因について探ってみたいと思います。
9/1 (日)	発達障害のある子どもの家族支援を考える
	西嶋 真理子 (愛媛大学大学院医学系研究科 教授) 発達障害の子どもをもつ家族は、幼い頃の育てにくさ、障害の気づきの遅れ、就学先の検討など、多くの悩みを抱えながら子育てをしています。また、学齢期、青年期、成人期等、成長の過程で家族の課題も変化します。そのような家族へどのように寄り添い、周囲の大人がどのようなサポートができるか等、皆様と一緒に考えたいと思います。
9/7 (土)	カンタベリー巡礼と文学 -四国遍路研究とかかわり続けたイギリス史(3) -
	吉田 正広 (放送大学愛媛学習センター 所長) カンタベリー巡礼にかかわって、様々な文学作品が書かれています。チャオサー『カンタベリー物語』は巡礼とは何かをわれわれに垣間見せてくれます。T・S・エリオット『寺院の殺人』は現代演劇の名作で翻訳も複数あります。これらの文学作品から伝わってくるカンタベリー巡礼について考えます。

駐車場 愛媛大学立体駐車場が利用できます。(入出庫可能時間帯: 13:00～13:30/15:00～15:30)

学友会「にぎたつ会」からのお知らせ

5月26日(日)に総会を開催し、新体制での活動がスタートしました。
各行事の詳細や参加方法はにぎたつ会ホームページでご案内します。

◆にぎたつカフェⅠ –学生同士の雑談会をZoomや対面で開催–

放送大学での学びを学生同士で支援しあえる情報交換の場です。5月7日(火)に「通信指導対策」をテーマにZoomで開催しました。続編も計画中です。

◆にぎたつカフェⅡ –教員との雑談会をZoomや対面で開催–

愛媛学習センター所長や客員教員の先生方に専門分野に関する話題提供をお願いしています。
6月20日以降の予定は次のとおりです。

日 程	担当教員	専 門	開催方法
6月20日(木) 11:00~12:00	水口 客員教員	発達心理学、臨床心理学	対面（学習センター講義室）及びZoomを併用
6月27日(木) 11:00~12:00	松枝 客員教員	環境保全学、無機・物理化学	
8月7日(水) 15:30~16:30	一色 客員教員	情報工学	
8月21日(水) 13:30~14:30	西嶋 客員教員	看護学	
9月18日(水) 11:00~12:00	吉 田 所 長	イギリス現代史	

◆暑気払い –会員以外の方も気軽にご参加ください。–

8月24日(土)19:00から（詳細未定）

◆研修旅行 –4月と10月に実施、専門家の説明付きの施設見学–

4月に香川県のイサムノグチ庭園美術館を訪問。秋は10月19日(土)に実施予定です。

楽しい学園生活のために、にぎたつ会ホームページで情報収集を！
会報「まどんな」100号も掲載中です。
nigitatsu1234@gmail.comでお問合せをお待ちしています。



愛媛同窓会からのお知らせ

I 事業報告

- 4月14日(日)に第21期総会が行われ、提出された議案はすべて賛成多数で承認されました。最後に、会長より全国的な同窓会の現状の説明があり、当会の今後の進むべき道として、学友会「にぎたつ会」との統合を見据えた話し合いを進めていく方針が説明されました。
- 続いて行われました、内村浩美先生による公開講演会では、お札の偽造防止技術や、紙で作られている身近な製品の紹介、セルロースナノファイバーを使用した自動車や医療検査キットの研究状況など、実験を交えて教えていただきました。長時間でしたが、受講生は最後まで熱心に講演に聴きっていました。
- 講演会の後、役員と講演会の聴講者の方々とで、茶話会を開き様々な意見交換を行いました。
- 会報『石鏡』36号を5月25日に発刊しました。
- 6月15日(土)第4回所長杯争奪ボウリング大会・昼食懇親会を開催しました。

II 今後の予定

- 11月16日(土)10時30分～ 第5回所長杯争奪ボウリング大会(松山中央ボウル)・昼食懇親会
- 12月7日(土)19時～ 愛媛学習センター・同窓会・にぎたつ会合同の親睦忘年会

お問い合わせ・ご意見は、「メールアドレス：ehime.dousoukai@gmail.com」まで



サークル紹介

放送大学愛媛学習センター TEL 089-923-8544 Mail ehime-sc@ouj.ac.jp

学友会「にぎたつ会」

本会は、生涯学習の時代に即応した学習効果を高め、会員相互の親睦と交流を図ることを目的とし（会則による）、楽しく活動しています。

Zoomを使った自宅から参加できるイベントも開催中！

詳しい活動内容はホームページで公開しています。

参加ご希望の方はnigitatsu1234@gmail.comにご連絡ください。

主な事業 ●会報「まどんな」年4回発行

- にぎたつカフェⅠ（学生同士の雑談会、試験対策などの貴重な情報交換も）
- にぎたつカフェⅡ（学生と教員との雑談会、どんな話題が飛び出すか楽しみ）
- 春と秋の日帰り研修旅行
- にぎたつ会・同窓会合同の暑気払い・忘年会
- 交流親睦会（毎年5月総会終了後）

入会手続き ■入会は随時。放送大学愛媛学習センター事務室でも受け付けます。

■年会費1,000円を添えてお申込みください。



英語 サークル

1. 中学英語で会話を楽しむ。
 2. 3分間スピーチ。
 3. Zoomを使った活動。
 4. 英語エッセイ集の発刊（年1回）
- 日 時：第1・第3土曜日 19:30~20:30
今年度はZoomを使った活動を行います。

会 費：1,000円（6ヶ月・半期）

連絡先：放送大学愛媛学習センター事務室

又は、今井順一 e-mail: junichii@gakushikai.jp

折り紙 教室 同好会

「折り方が分からない!」「あ…分かった!」を繰り返しながら、和気あいあいとした中で、作品を完成した時の達成感や指先を使うことによる脳の活性化を醸成しております。一緒に楽しんでみませんか。

1. 日 時：毎月第1水曜日 10:00~12:00
2. 会 費：入会費・会費無料
但し、教材や必要な治具は個人持ち
3. 場 所：講義室4
4. 入 会：放送大学愛媛学習センター事務室

又は、友近博 e-mail: hhtomox_mas@yahoo.co.jp

コーラス 同好会

音楽は年齢を問わずどなたでも楽しめます。歌を歌うと気分もスッキリ
初心者の方、経験者の方、楽器を演奏できる方、どなたでも大歓迎です。

日 時 ♪ 毎月2回 第1・3木曜日 PM2:00~3:30

会 費 ♪ 1,000円(6ヶ月・半期)

入 会 ♪ 随時。放送大学愛媛学習センター事務室まで

又は、今井順一 e-mail : junichii@gakushikai.jp

サイク リング 同好会

春と秋に重点的に活動しています。活動エリアは愛媛県内及び四国内周
辺県です。サイクリングを楽しむことを主な目的にしています。

サイクリング途中に神社・仏閣・美術館等があれば立ち寄り教養を深め
ています。また愛媛県が主催する『四国一周チャレンジサイクリング』
や『しまなみ国際サイクリング大会』等に有志でエントリーしてサイク
リングを楽しんでいます。

●行 事：4回/年程度 30~40kmのコースをサイクリングします。

●会 費：なし/行事の都度実費負担方式。自転車保険に加入済みを入
会条件にしています。(保険会社は任意)

●申込先：放送大学愛媛学習センター事務室

茶 道 サークル

花衣、一声、青楓、……………これはお菓子の名です。

茶室は市中の山居といわれます。季節を感じさせるお菓子をいただきな
がら、日常とはちょっと違うお茶の一服味わってみませんか。

月2回：火曜日・日曜日

一 回：1,000円(お菓子・お茶代含む)

入 会：放送大学愛媛学習センター事務室まで

山 学 同好会

放送大学の学生並びに、日本山岳会 四国支部 会友と合同で月1回~
4回程度、愛媛県の山を中心に、四国及び全国各地の山を対象としてフ
ラワートレッキング、ハイキング等を楽しんでいます。男性9名、女性
18名が仲間です。

下記のブログを参照願います。

1. 日 時：原則週末 天気の良い日

2. 会 費：年間2,000円 スポーツ安全保険に全員加入

3. 入 会：放送大学愛媛学習センター事務室

又は、今井順一 e-mail : junichii@gakushikai.jp

ブログ : <http://taav70.cocolog-nifty.com/jac/>

俳句サークル

1. 目的 俳句の向上を目指すとともに親睦を図る。
2. 名称 すずかけ句会
3. 顧問 小沼愛媛大学名誉教授（元放送大学客員教授）
4. 日時 毎月1回 第4木曜日 13:00~16:00
5. 会場 放送大学 4F多目的室
6. 会費 月500円
7. 申込先 放送大学愛媛学習センター事務室

◎年2回吟行、親睦会あり。楽しいふれあいの句会です

パソコンふれあいサークル

詳細な作成手順テキストで楽々レベルアップ！ デジタルライフをサポート！

初心者には、電源の入れ方からサポート
操作手順のテキストを配布します

初心者歓迎

ノートPCをご持参ください（貸しPCあり）
Zoomで個別対応できます（夜間も可）

●一般コース（Word・Excel・PowerPoint）

レベルアップ

文書作成、葉書、往復はがき、年賀状、ポップチラシ、名刺カード、表、
グラフ、アルバム etc
基礎から演算、関数、会計（家計簿）、カレンダー、血压表とグラフ
プレゼンテーション、スライドショー

- Zoomをマスター
- スマホやデジカメ画像をPCに保存&活用
- メール（設定、作成、添付ファイル、署名、振り分け）

その他

スマホ講座、検索&ショッピング、セキュリティ対策、バックアップと
復元、リカバリ、メモリの増設、レーベル印刷&ラベル印刷

●専門コース（希望者）

ステップアップ

Adobe Photoshop・illustrator講座
WordPress講座
Access講座（基礎から製品開発まで）

Check

見学歓迎
日程は、HPで!



<https://fureai2005.org/>

- 開催：土曜/日曜
- 会場：放送大学/コムズ、他（夜間対応は、Zoom）
- 連絡先：愛媛学習センター事務室 代表者 080-9836-5802
- 備品：インクジェット複合機3台、WIMAX、プロジェクター、ノートパソコン、他。
- 会費：13,000円/1学期（インターネット回線料・テキスト代・資料代・会場費・講習会費・備品代等含む）

放送大学 愛媛学習センター アース サイエンス 研究会 (ESSG)

地学分野に関心を持ち、地学分野全般における過去から現在までの様々な自然現象を幅広く理解し、今後の生活に活かせるようにすることを目的として活動します。

星座、地球、月、太陽、岩石、火山、海洋、地形、気象、大気汚染etc
…など様々な地球科学に興味はありませんか。

会費：なし。

送料、資料代等実費は都度発生の場合あり。

入会申し込み：放送大学愛媛学習センター事務室

美術鑑賞同好会

愛媛県立美術館を中心に県内外の美術館などや美しい自然を訪ねます。また、鑑賞した後、食事やお茶をしながら会員相互の親睦を深めます。旅行会社のツアーなども利用する場合があります。

- ◎行事：随時計画しますので、メールなどによって情報を発信します。
- ◎会費：無料。行事に参加した時に実費を徴収します。
- ◎入会：放送大学愛媛学習センター事務室
又は、友近博 メール：hhtomox_mas@yahoo.co.jp

サークルは、見学・体験もできます。
ご希望の方は事務室へお問い合わせください。
※スケジュール等の都合により、見学・体験ができない場合もあります。ご了承ください。



「公開ゼミ」新シリーズへのお誘い

愛媛学習センター所長 吉田 正広

昨年10月から公開ゼミ「イギリス近代を考える(1)ーバジョット『イギリス国制論』を読むー」を行っています。本号の「所長室便り」では、なぜバジョット『イギリス国制論』をテキストに選んだのか、私自身の研究歴と関連させて論じています。

10月から新しいシリーズを始めます。「平等からアメリカ民主政を考えるートクヴィル『アメリカのデモクラシー』を読むー」というテーマを予定しています。トクヴィルは、「平等」を軸にアメリカ民主政を論じています。面白いことに、著者のトクヴィルはフランスの政治家・歴史家で、フランス革命や共和政に批判的な立場から、19世紀前半のアメリカを訪れて『アメリカのデモクラシー』を執筆しました。当然アメリカ民主政を批判的に観察します。バジョットは、アメリカ大統領制と比較しながらイギリスの国制を論じていましたので、現在の公開ゼミのテーマとも関連します。歴史家トクヴィルがアメリカ民主政をどのように論じているのか、興味津々です。

テキストには、トクヴィル(松本礼二訳)『アメリカのデモクラシー』第1巻(上)(下)(岩波文庫、2005年)を使用します。

正式な募集は、9月発行の『坊っちゃん』第117号で行います。公開ゼミがどんな様子か知りたい方は、現在のゼミにオブザーバー参加できます。もちろんZoomでも可能です。愛媛学習センターまでお問い合わせください。



7月・8月・9月 教務スケジュール



7月

月	火	水	木	金	土	日
①	2	3	4	5	6	7
⑧	9	10	11	12	13	14
⑮	16	17	18	19	20	21
⑳	23	24	25	26	27	28
㉑	30	31				

7月

- 6～7日 面接授業「初級韓国語（入門）」
「脳とこころの医学」
「はじめての統計学」
- 14～22日 第1学期単位認定試験期間
※詳細については、P.6参照



8月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
⑤	6	7	8	9	10	⑪
⑫	⑬	⑭	⑮	16	17	18
⑰	20	21	22	23	24	25
⑳	27	28	29	30	31	

8月

- 11日 **閉所日** 山の日
- 13～15日 臨時閉所日
- 15日 第2学期科目登録申請開始
- 下旬 第1学期単位認定試験成績通知
- 30日 **【郵送】**
第2学期科目登録申請締切（本部必着）
- 31日 **【Web】**
第2学期科目登録申請締切（24:00迄）



9月

月	火	水	木	金	土	日
						1
②	3	4	5	6	7	8
⑨	10	11	12	13	14	15
⑮	17	18	19	20	21	⑳
㉑	24	25	26	27	28	29
㉒						

9月

- 22日 **閉所日** 秋分の日
- 29日 2024年度第1学期 卒業証書・学位記授与式
2024年度第2学期 入学者の集い

- 印…センター閉所日 □印…面接授業開講日
 〇印…公開講演会 ※詳細は、p.10参照
 ■印…単位認定試験期間

愛媛学習センター
ウェブサイトは
こちら



視聴学習・図書室からのお知らせ

就職関連の図書が新しく配架されました。
興味のある方は、ぜひお立ち寄りください。

